

# みんなのスポーツ

山下4安打完封

## 世田谷西 投手戦制し春夏連続出場



世田谷西が投手との投手戦を制し、春夏連続、夏は3年ぶり10度目の日本選手権出場を決めた。

殊勲は4安打完封した山下健太郎と4回裏に、唯一の得点をたたき出した廣瀬隆太。山下がピンチも背負いつつ、最後まで得点を許さず投げ抜けば、廣瀬は、二塁打で出塁した平泉遼馬をおき、ライトへ値千金の適時二塁打を放った。

試合後、完封した山下はうれし泣き。「苦しい試合だったので、全国を決められてホッとして涙が出ました。ピンチもいっぱいあったけど、仲間の守備に助けられた。内容は良くなかったけど、この反省を生かし、接戦を勝ち抜いた自信を持って全国大会に臨みたいですね。適時打の廣瀬は「チャンスで回ってきたので決めるしかないと思って打った。敗者復活戦に回っていやなムードだったけど勝ってホッしました。夏の全国選抜ではあまり勝ち進めなかったので、夏は全国制覇が目標。試合に出たら、勝ちに貢献できるように精いっぱい頑張ります」と話した。

全国大会の切符を手にした世田谷西

## 千葉市 猛攻6回コールド

竹縄が口火打

▽第9・12代表決定戦  
千葉市9-2成田

雨で4時間遅れで始まった試合、千葉市は1回、竹縄俊希のヒットで口火を切ると、3番・菅野辰志の適時打二塁打で先制。なおも4番・長嶋悠人、5番・深野レオンの連打で2点目。岡本和城の2点二塁打、長谷川航大のヒットに敵失。齋藤敦大の適時打も飛び出し一挙7得点。成田も4回に栗原将威のヒット、岩井晃介の二塁打と敵失で2点を返すが、6回裏、千葉市は岡本の適時打で2点取ったところで7点差に。植田優希、小笠原航大の好投もあり、6回コールドで3年ぶり6回目の日本選手権行きを決めた。

2安打など勝利に貢献した齋藤は「チーム全員で一つのボールに集中できたことが日本選手権出場につながったと思います。熱く野球を教えてくれる監督、コーチに感謝。この夏、最後は勝って泣きたい」と夏の初優勝に向け言葉に力を込めた。



全国大会出場を決めた千葉市

## 決勝は川口VS佐倉

▽準決勝  
川口4-3江川東  
川口は1回、3番・海斗の内野安打で勝ち越した。川口も負けじとその天裕の適時打で2点先制。直後の2回表に3に追いついた。そして、江戸川中央が8番6回裏、川口は無死満塁

から死球での押し出しで勝ち越し。7回表の江戸川中央の反撃を、川口の先発・大戸隆之介がゼロにしのぎ、初の決勝進出を決めた。

倉4-1横浜緑  
佐倉は1回、角田勇斗がヒット、笠原などで三進し、根本翔吾の犠飛で

みんなのスポーツHPはこちら

お問い合わせ 03-6610-0101

国	福	山	田	町	調	甲	東	福	調	か	練	墨	世	江	世	豊	大	東	京	神	野
立	生	梨	市	無	布	布	久	生	布	布	馬	中	田	田	谷	島	島	京	神	野	野
立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立
立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立

## 友部逆転で2年ぶり4度目



2年ぶり4度目の日本選手権大会出場を決め、殊勲打の金井は「浦安は秋も春も負けた相手。三度目の正直で勝つことができ本当に良かった。1点負けている中、最後だし監督やコーチに教えてもらったことをしっかり出し切ろうと思いついてバットを振っていた結果、今までやってきたことが出てうれ

友部2-1浦安  
友部・綿引龍真、浦安・上島颯人の息詰まる投手戦。浦安は6回裏に、三塁打で出塁した小林遼也を田所弘大が犠飛でかえし、ついに1点を先行。だが、友部は最終回、石崎聖太郎のヒット、南勝樹のバントヒット、福田拓真が送って1死二、三塁から、金井堅がライトへ2点タイムリーを打ち逆転。その裏の浦安の攻撃を、高野吉颯がゼロに抑えて勝利をつかんだ。

**写真お分けします**

みんなのスポーツに掲載された写真を有料でお分けします。申し込みは東京新聞お客さまセンターまで(日・祝は休み)。

☎03(6910)2557  
FAX03(3580)7277

**楽しい思い出をアルバムに**